

JR不採用問題をはじめとした諸問題に団結して取り組もう

国労仙台地本第63回定期大会開催

国労仙台地本第六三回定期大会が、9月27日から28日にかけて仙台市・茂庭荘にて開催されました。



大会は後藤副委員長の挨拶から始まり、資格審査委員長の佐藤地方執行委員より、大会の成立が確認され、議事運営委員会に移行されました。

続いて、議長・副議長の選出になり、議長には仙台病院の大友孝一さん、副議長には郡山電力技術センターの堀切章さんが選出されました。

続いて執行委員長挨拶、来賓挨拶、議員団挨拶、祝電等紹介があり、その後議事へ進みました。

議事に入り、

①大会延期承認
②締結した協定の提案
③〇八年度決算報告、会計監査報告、会館事業報告及び予算の報告
④活動報告及び〇八年度運動方針案提案が一括提起されました。

20分の休憩後、協定、決算及び活動報告について質疑並びに容認が行われ、この中で5名の代議員から発言がありました。

経過では5名が発言

主な内容は、

- 1047名不採用問題の今日までの取り組みについて
 - 平成採用（新採）の車掌試験への会社側の強制への反対の申し入れをされたい
 - 組織拡大とあっせんは矛盾しているのではないか。
 - 書記雇用について
 - 地方大会代議員のあり方
 - ダイヤ改正時の団体交渉の取り組み
 - 組織対策費について
 - 地震時の対応について
 - メンテナンス近代化の実態
 - 駐車違反問題について
 - 春闘の取り組み
- 等が発言されました。
- 地本からの中間答弁があり、議運、選管の発言の後、〇八年度予算案提案があり、運動方針及び予算案に対する質疑に入りました。

1日目の終了時に機関紙表彰があり、支部の「団結」、組立分会の「ガンバ組立」が表彰されました。

質疑では組織拡大への意見が集中

- 2日まで続いた質疑では18名が発言しました。主な内容は、
- 一括和解以降の取り組み
 - アスベスト労災認定について
 - 機関紙活動について
 - 不採用問題について
 - 春闘の闘いについて
 - 関連会社の死亡事故について
 - 貨物の配点問題について
 - 福原さんの出向問題について
 - 組織拡大の取り組みについて
 - 車掌の要員不足の問題について
 - 国労の組織、分会と分連協のあり方について
 - 制度の問題（55歳以上の賃金カット）について
 - 昇進試験について
- 等の発言がありました。
- それに対しての答弁、書記長集約があり、スト権一票投票は代議員数33名中33名の賛成により確立し、最後に委員長の団結ガンバローで大会が終了しました。尚、当支部代議員6名中5名が発言しました。大変ご苦労さまでした。